

## 症例；

RCA #1 ISR(BMS)、#2~3に diffuse lesion で、石灰化強い。

慢性腎不全 (Cr=2.7mg/dl )

## PCI；

TFI 8Fr

POBA 3.0\*30にて pre-dilation を行い、

Cypher 3.0\*33の stent 留置を試みるも、delivery 出来ず、

8 in 5 テクニックにて子カテを用いてようやく留置した。

さらに#3に対しても Cypher stent 3.0\*18の留置を試みたが、

はじめの Cypher で引っかかり挿入できず、

アンカーバルーンテクニクを用いた 8 in 5 で子カテを奥まで進め、

#3に対しても Cypher stent 3.0\*18を留置した。

## 問題点

#1~2 に対しての Cypher 留置後、distal の#3 に対して Cypher stent をさらに一個追加留置に難渋した。

pre-dilation や parallel wire technique を用いたが delivery 出来なかった。

Cr=2.7mg/dl と腎機能低下症例に対して、ISR に対する Cypher 留置に難渋し、既に造影剤を多量に使用、その distal の Cypher 留置も十分に難渋が予想されたにもかかわらず、#3 に対しても stent 留置が適切であったか。

その他に有効な手技はなかったか。